

★参加賞アリ！イラスト付きポップを募集します★「POPで紹介！みんなのオススメ本」



いよいよ読書の秋。
大切な一冊をイラスト付きのポップで紹介してみませんか？

- 募集期間 9月17日(水)～10月19日(日)
- サイズ A5 (約15cm×21cm) まで
たて・よこ自由。
 - 画材 自由。
作品にペンネームを記入して、職員に直接渡してください。

10月25日(土)～11月28日(金)のあいだ、
ポップと本をいっしょに展示します。
♪お楽しみに♪



今月のみんと

- ★ 特別整理期間のお知らせ
- ★ 徳本栄一郎さんをご存知ですか
- ★ イベント報告：紫堂恭子さん講演会&夏休み子ども有明海学
- ★ 新刊本
- ★ 参加賞アリ！POP募集
- ★ 開館カレンダー
- ★ としょかん日記

鹿島市民図書館
一般財団法人
鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
佐賀県鹿島市大字納富分2700-1
Tel (0954) 63-4343
Fax (0954) 63-2217
http://www.library.city.kashima.saga.jp
2014年9月20日発行

<QRコード>



★特別整理期間のためお休みします★

10月 6日(月)
10月 10日(金)

所蔵する全資料の確認や、コンピューターシステム、器具、設備の調整など、年に1度の総メンテナンスを行います。
閉館中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆本の返却◆

本のポストに入れてください。エイブル正面玄関の右にあります。
CD・DVD・ビデオ・雑誌・紙芝居・大型絵本は、本のポストには入れないでください(資料が傷む恐れがあります)。11日(土)以降にカウンターへ返してください。

徳本栄一郎さんをご存知ですか？

「覚悟を決めて書きました」と温かな印象のその方はおっしゃいました。今年夏の新刊小説「臨界」の著者徳本栄一郎さんとお会いした時の会話です。徳本さんは鹿島出身、英国ロイター通信特派員を経てジャーナリストとして活躍されています。国際政治や経済をテーマに、緻密な取材活動をもとに書かれたノンフィクション「英国機密ファイルの昭和天皇」や「1945日本占領」など、図書館にも多数の著書があります。先月、帰省の際に来館された徳本さんと言葉を交わす機会がありました。

「新作の御著書は発注中で、もうじき図書館に着くはずですが、著者とともに写真で図書館便りにご紹介できたのに、間に合わなくて残念です。」

と私が言うと、徳本さんは少しはにかまれ
「ノンフィクションだけでなく、小説も書くように勧められたのは鹿島高校時代の恩師辻村先生なんです。」
と、ほぼ重なる時期に私もお世話になった恩師の名前を口にされ、思い出話などをしてその場はお別れしました。

届くのを待ちかねたようにして読んだ「臨界」、読み終えて「覚悟を決めて…」とおっしゃったのが、頷けました。舞台は佐賀県。玄海原発ではなく夏美原発と名前は変えてあるものの、原発導入当時の政治家等は実名で登場します。原発創業時と現代の間を物語は行き来し、主人公が父の不審な死に方の謎を追うサスペンスでありながら、数々の歴史的事実をふまえてもおり、読者に重い問題提起を投げかけます。当時の米国の思惑、石油ショック、汚職、反対運動内の確執…あくまで小説ですが、小説という形では書けない内容でもあります。幾通りもの読み方ができる本です。

郷土鹿島出身のジャーナリスト徳本栄一郎さんの本、図書館にそろえています。ぜひ、1度手におとりください。

図書館長 野崎千代美

★「本をゆずる市」に出す本を募集します★

募集期間 10月16日(木)～10月29日(水) ※休館日を除く
受付時間 9時30分～18時(土日は16時まで)
郵送・宅配はお断りいたします。

- 募集する本 ▶汚れや書き込みなどがなく、他の方が気持ちよく読める本
▶本の内容や状態によって受付できない場合があります
- 対 象 市内にお住まいの方
- お 願 い ▶雑誌、通販カタログ、CD・ビデオ・DVDなどは受け付けません。
▶一度提供をいただいた本の返却については、対応できません。

★本をゆずる市★
11/1(土)～3日(月・祝)、5(水)開催。詳しくは次号！



開館カレンダー

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	④							①
5	6	7	8	9	10	⑪	2	3	4	⑤	6	7	⑧
12	13	14	⑮	16	17	⑱	9	10	⑪	12	13	14	⑮
19	20	⑳	21	22	23	⑳	16	17	⑱	⑲	20	21	⑳
26	27	⑳	29	30	31		23	24	25	26	27	28	⑳
							30						

■■■■ お休みです

- ▶10月6日～10日は特別整理期間のため休館となります。
- ▶10月13日(体育の日)、11月3日(文化の日)、23日(勤労感謝の日)、24日(振替休日)は開館します。

開館時間

9時30分～19時
土・日・祝日は17時まで

♪おはなし会 好評開催中♪

- あんころもち (0歳)
- 火曜 14時～
- きびだんご (0～3歳)
- 第1・3水曜 14時半～
- おはなし会 (3歳以上)
- 土曜 14時～

としょかん日記

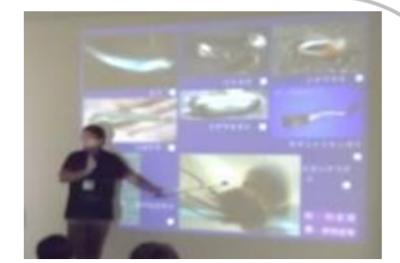


福井県立図書館ホームページの「覚え違いタイトル集」。
お客さんから問い合わせのあった覚え違いのタイトルと正しいタイトルを日々更新中です。
「おにのいましめ」→『老いの戒め』、「ゴリラじいさん」→『ゴリオじいさん』、「ラムネかサイダーみたいな名前の新人作家」→「清涼院 流水(せいりょういん・りゅうすい)」などなど…。
ピミョ～な記憶、うろ覚え、わたしたちも大歓迎です。どしどしお待ちしていま～す！ (H)

★夏休み子ども有明海学を開催しました★

- 8月7日 講座「有明海を学ぼう！」
- 8月10日 干潟で生き物探し
- 8月17日 棚じぶ体験

今年は講座と干潟体験の2つのコースで開催。23名の小学生と保護者の方が参加してくれました！



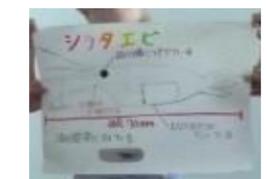
先生のはなしを聞いたり…



いざ、干潟へ！！



干潟の生き物を観察したり…



分かったことをミニポスターで発表したよ。



↑棚じぶ

みんなでがんばってアミを引いたら…



本にも色々なことが書いてあったね。



石を積んでウナギ塚にもチャレンジ！

これがプロの制作現場！

作品ができるまでのさまざまな工程もプロジェクトで説明していただきました。

紫堂さんが大切なこととして挙げられたのが、物語の舞台を作り上げるためには、色々な知識を蓄え、想像力を豊かにすること。読者をひきこむような展開にするためには、ふだんから斬新な発想力を養っておくこと。マンガ以外の知識があればあるほど、読者を惹きつける世界観が生み出されるそうです。



原画拝見！募集イラストへのコメントも。

そして、めったに見ることができない原画も会場に。描かれた人物の表情やしぐさは立体感があり、迫力があります。熟練された腕だからこそ描けるものだと実感。中・高校生のみなさんは熱心に見入っていました。

また、講演に合わせて募集したイラストに丁寧なコメントをしていただいたり、海外で出版されたコミックも登場。内容充実、ライブ感たっぷりの講演会となりました。



講演会の参加者は50名ほど。県外からもお越しの方も。来てよかった！という感想をたくさんいただきました。紫堂さん、貴重なお話をありがとうございました！！

★イベント報告★

まんが家 紫堂恭子さん講演会 「先生教えて！まんが家という仕事」



8月24日、まんが家の紫堂恭子さんをお招きして講演会を開催しました。だから愛され、親しまれているまんが”はどのようにして作られているのか。プロの方ならではののおはなしをしていただきました。

まんが家になるまで

紫堂さんが教師からまんが家へと方向転換したとき、周囲は大反対。当時の紫堂さんは投稿しても上位入賞できず、才能がないからやめたほうがいいと言われたことも。妹さんだけが唯一の味方でした。

3年がかりでデビューしたものの、昼間はアルバイト、夜は作品を描く日々。眠れなくてフラフラ、”産みの苦しみ”もたくさんありましたが、バイト先のドアを出た瞬間から頭の中は作品のことでいっぱい。

本当に向いている仕事とは、苦勞をつらいと思わず、とても楽しくできるものだと感じたそうです。

なぜ、まんがを？

作品を発表するごとに、読者から様々な反応がありました。眠る前のひととき子どもと少しずつ読んだという親御さん。仕事でイヤなことがあって落ち込んだときに作品を読んで、気持ちが晴れたという人。

まんがは読む人を別の世界に連れて行ってくれたり、何かを深く感じたり考えさせたりしてくれるもの。それこそが紫堂さんが27年間描き続けてきた創作活動の動機であり、原点なのだそうです。

新着本

『弱いつながら 検索ワードを探す旅』



東 浩紀:著 幻冬舎:出
グーグルが予測できない検索ワードを手に入れることで開かれる世界。若き哲学者の言葉が光ります。

随筆

『徘徊タクシー』



坂口 恭平:著 新潮社:出
徘徊老人たちがタクシーで案内してくれた彼らの”現在と過去”。ボケてなんかいない。ただ記憶の地図を辿っているだけなのです。

小説

『農本主義へのいざない』



宇根 豊:編著 創森社:出
農業と自然が共に歩む道を探ってきた宇根さん。農本主義のいちばん大切なところをまとめた1冊です。

農業

『ガレージ&工房完全読本』



ドゥーパ編集部:編 学研パブリッシング:出
居心地満点、趣味全開のガレージ。バイク好き、車好きの方、おススメです！

趣味

『紡木たく PICTURE BOOK』



紡木たく:著 集英社:出
胸にせまるあのシーン、あのセリフをもう一度。懐かしい『ホットロード』『まばたきもせず』のイラスト集。

アート